

SDGs番号 : 3・7・13・14・15

書名	プラスチック汚染とは何か	
著者・ 編者名	枝廣 淳子	
出版社名	岩波書店	
印象に 残った 言葉	<p>「マイクロプラスチックは二つにわけられる」「一次マイクロプラスチックをさらに二つのグループに区別することができる」p9~p10 一次マイクロプラスチックの一つに私たちに言われてもイマイチピンと来ないものがあった。それはスクラブというもの。洗剤や化粧品に入っていてよくスクラブ入りと聞いたことがあると思う。そういった普段から使用するようなものにもプラスチックは使われており、とても驚いた。</p>	
コメント・ 感想	<p>この本を読んでプラスチックに関する知識がついたと思う。最初の章ではプラスチックの成分や細かな分類について学び、その後プラスチックが海に与える影響、問題点などを上げていく。本来は便利の良いものとして使われていたが、現在では環境に悪いと社会問題になっている。日本の課題としても大きな問題となっている。レジ袋有料化となったタイムリーな話題だからこそ、この本を読むと一層プラスチックについての知識が深まるのではないのでしょうか。</p>	
所属・ペン 名前	眞鍋ゼミ・龍一	